

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

| | |
|------|-----------|
| 区名 | 旭区 |
| 学校名 | 大阪市立旭陽中学校 |
| 学校長名 | 進藤 文代 |

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、数学）
 - ・主として「知識」に関する問題（A問題）
 - ・主として「活用」に関する問題（B問題）
- (2) 質問紙調査
 - ・生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年の原則として全生徒
- ・旭陽中学校では、第3学年 229名

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語A・B、数学A・Bとも大阪市平均正答率を上回っているが、全国平均正答率には届いていない。しかし、数学では全国平均正答率との差は0.5%であり、その差はわずかである。領域別では、国語は「読むこと」の平均正答率が高く、数学では「図形」と「関数」の平均正答率が高い。
 質問紙より、普段（月～金）、1日当たりのテレビ等の視聴時間・テレビゲームの時間・携帯電話やスマートフォンの使用時間のそれぞれについて、2時間以上の割合が全国平均を上回っている。また、普段（月～金）、1日当たりの家庭での学習時間についても、2時間以上の割合が全国平均を上回っている。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

国語A・国語Bとも大阪市平均正答率を上回っているが、全国平均正答率との差は少しある。「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については、大阪市平均正答率を下まわっている。習熟度別少人数授業を充実させ、基礎学力の定着を図る必要がある。

〔数学〕

数学A・数学Bとも大阪市平均正答率上回っている。「図形」が強く、A・Bともに全国平均を上回っているが、「資料の活用」に課題が残る。数学に関する思考力・判断力を向上させるため、問題解決型の授業、協同的な学びの授業の頻度を高める必要がある。

質問紙調査より

「学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）」の2時間以上の割合は全国平均を上回っているが、30時間未満の割合も全国平均を上回っている。家庭学習をしている生徒としていない生徒の二極化が見られ、これはテレビ等の視聴時間、テレビゲームの時間、携帯電話やスマートフォンの使用時間が長いことと関係があると考えられる。今後も家庭学習の定着に学校全体で組織的に取り組んでいき、また、企業等を活用した情報モラル教育を継続して進めていく必要がある。

今後の取組

学校教育ICT活用事業モデル校として4年目を迎える。今後もICT機器を活用した協働学習の授業研究を進め、主体的・対話的な学びにより学力の向上を図る。また、習熟度別少人数授業を充実させ、個に応じた授業を進めることで基礎学力の定着を図る。昨年度より、家庭学習を定着させるために学校全体で取り組んできたが、家庭学習している生徒としていない生徒の二極化が見られる。復習プリント、自学自習ノート等を活用し、より多くの生徒が定着するように継続して取り組みを続ける。生活習慣については、テレビゲーム、携帯電話やスマートフォンでメールやインターネットを1日2時間以上する生徒の割合が高いことも本校の課題のひとつである。企業等を活用した情報モラル教育を継続して進めていくとともに、保護者、地域と連携して家庭での使用ルールが決められるよう発信していく。

【 全体の概要 】

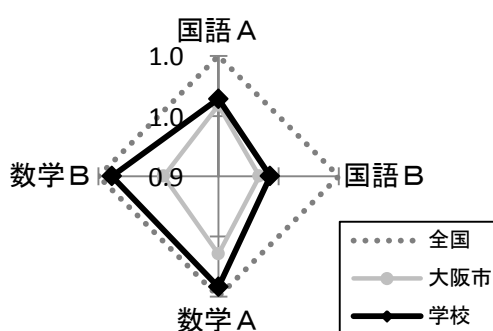
平均正答率 (%)

| | 国語A | 国語B | 数学A | 数学B |
|-----|------|------|------|------|
| 学校 | 72.9 | 62.7 | 61.7 | 43.6 |
| 大阪市 | 72.5 | 62.1 | 60.0 | 41.7 |
| 全国 | 75.6 | 66.5 | 62.2 | 44.1 |

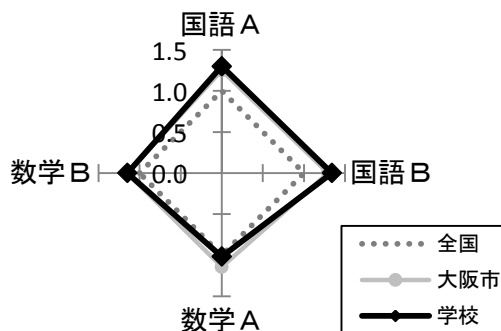
平均無解答率 (%)

| | 国語A | 国語B | 数学A | 数学B |
|-----|-----|-----|-----|------|
| 学校 | 2.6 | 5.9 | 6.4 | 16.9 |
| 大阪市 | 2.5 | 5.7 | 7.2 | 16.9 |
| 全国 | 2.0 | 4.4 | 6.3 | 14.7 |

平均正答率 (対全国比)



平均無解答率 (対全国比)



【 国語 】

A 問題

平均正答率 (%)

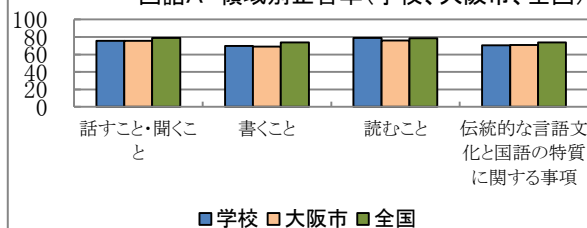
| A 問題 | | 平均正答率 (%) | | | |
|------------|----------------------|-----------|------|------|------|
| | | 学校 | 大阪市 | 全国 | |
| 学習指導要領の領域等 | 話すこと・聞くこと | 6 | 75.5 | 75.7 | 78.9 |
| | 書くこと | 4 | 69.9 | 69.1 | 73.7 |
| | 読むこと | 6 | 79.0 | 76.0 | 78.6 |
| | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | 17 | 70.6 | 71.0 | 73.9 |

B 問題

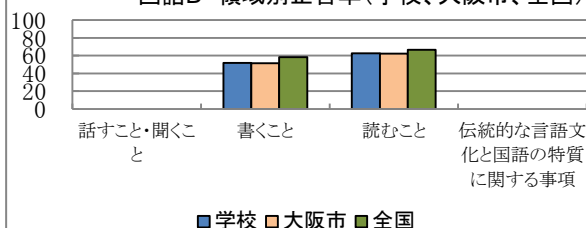
平均正答率 (%)

| B 問題 | | 平均正答率 (%) | | | |
|------------|----------------------|-----------|------|------|------|
| | | 学校 | 大阪市 | 全国 | |
| 学習指導要領の領域等 | 話すこと・聞くこと | — | — | — | |
| | 書くこと | 3 | 51.6 | 51.3 | 58.3 |
| | 読むこと | 9 | 62.7 | 62.1 | 66.5 |
| | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | — | — | — | |

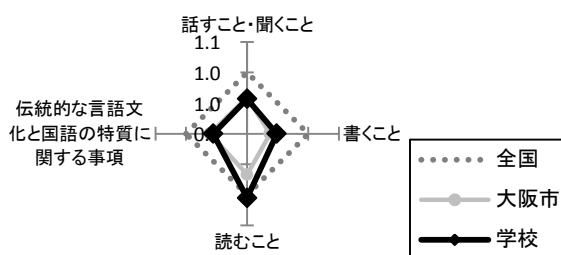
国語A 領域別正答率 (学校、大阪市、全国)



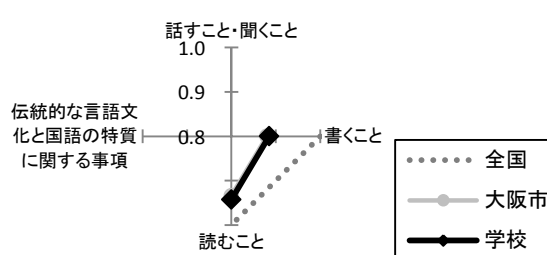
国語B 領域別正答率 (学校、大阪市、全国)



国語A 領域別正答率 (対全国比)



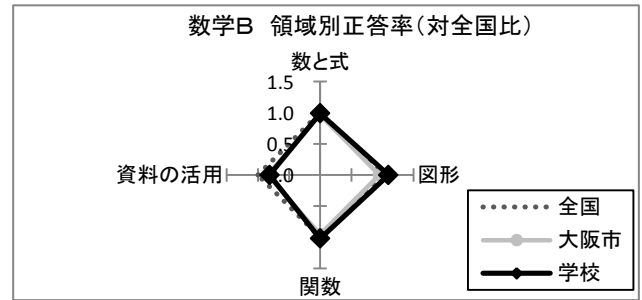
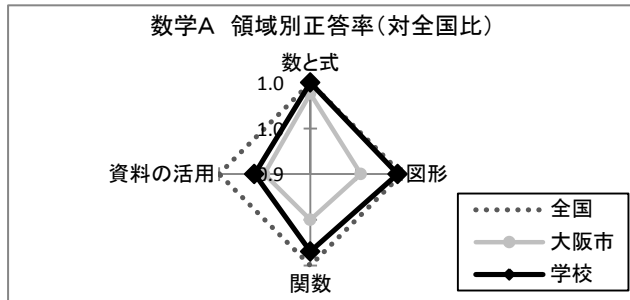
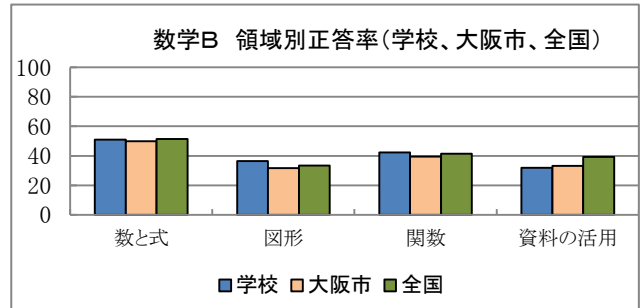
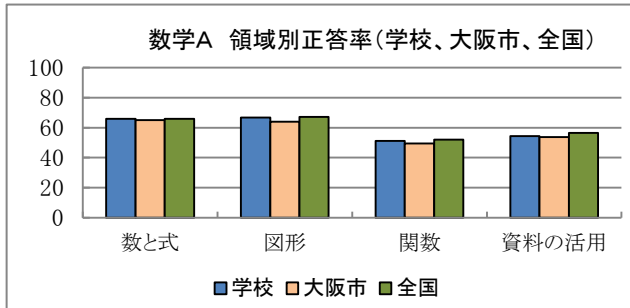
国語B 領域別正答率 (対全国比)



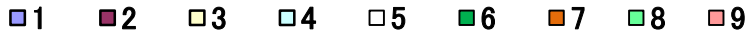
【 数 学 】

| A 問題 | | | 平均正答率(%) | | |
|----------------|-------|----|----------|------|------|
| | | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| 学習指導要領の 領域等 | 数と式 | 12 | 65.9 | 65.1 | 65.9 |
| | 図形 | 12 | 66.8 | 64.1 | 67.1 |
| | 関数 | 8 | 51.2 | 49.4 | 52.0 |
| | 資料の活用 | 4 | 54.3 | 53.7 | 56.5 |

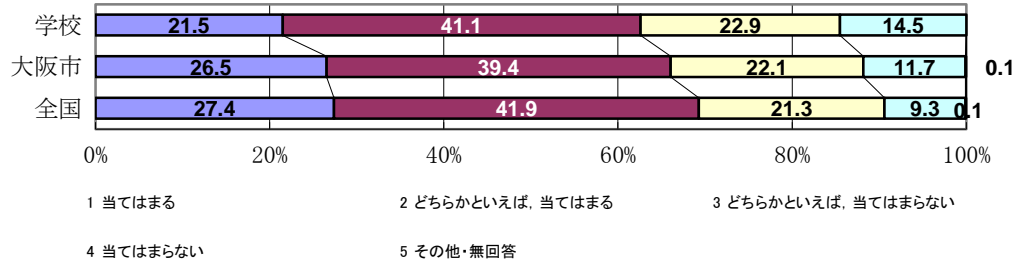
| B 問題 | | | 平均正答率(%) | | |
|----------------|-------|---|----------|------|------|
| | | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| 学習指導要領の 領域等 | 数と式 | 6 | 50.9 | 49.8 | 51.5 |
| | 図形 | 2 | 36.5 | 31.6 | 33.3 |
| | 関数 | 5 | 42.2 | 39.5 | 41.4 |
| | 資料の活用 | 2 | 31.9 | 33.1 | 39.3 |



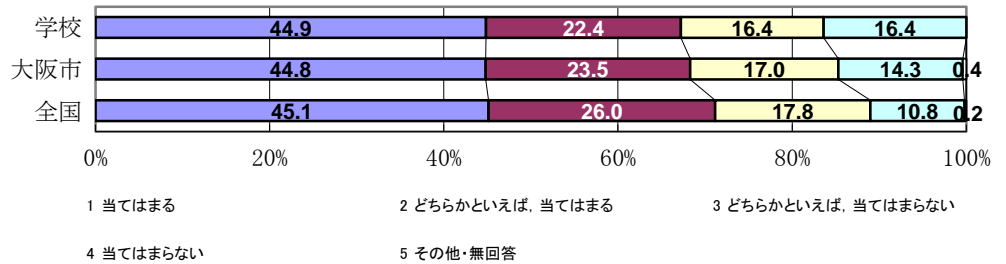
生徒質問紙より



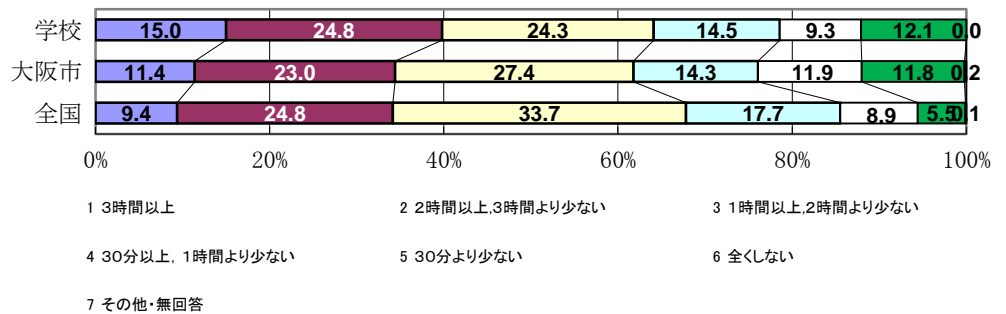
| |
|-------------------------|
| 質問番号 |
| 質問事項 |
| 6 |
| 自分には、よいところがある と思いますか |



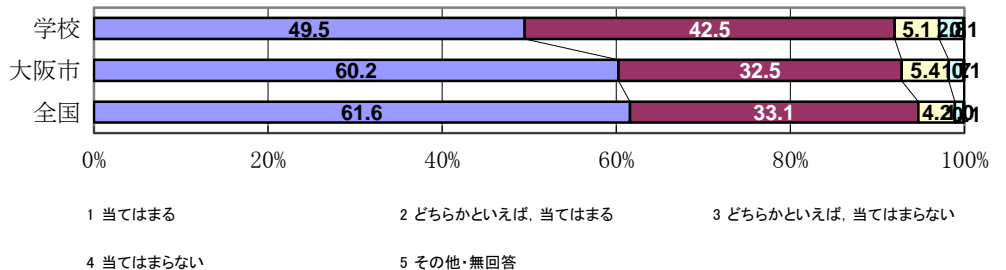
| |
|---------------------|
| 9 |
| 将来の夢や目標を持って いますか |



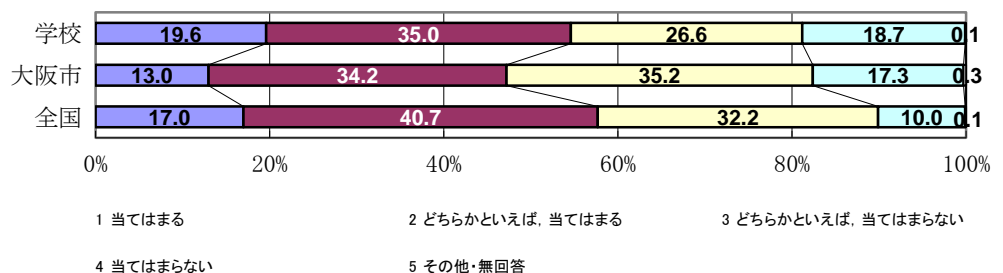
| |
|---|
| 14 |
| 学校の授業時間以外に、 普段(月～金曜日)、1日当 たりどれくらいの時間、勉強 をしますか(学習塾で勉強 している時間や家庭教師に 教わっている時間も含む) |



| |
|---------------|
| 39 |
| 学校の規則を守っていますか |



| |
|--|
| 52 |
| 1, 2年生のどさに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか |



学校質問紙より

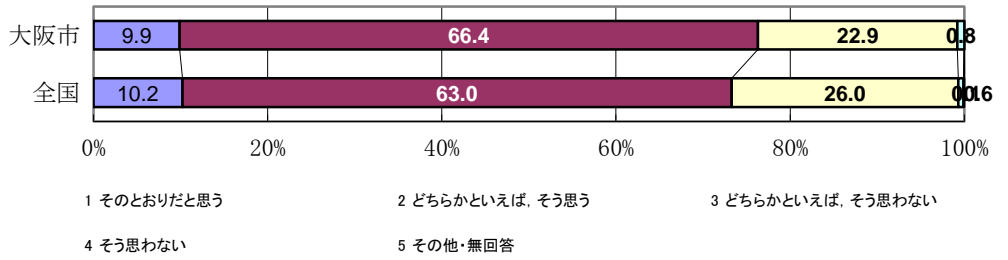
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号
質問事項

17

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

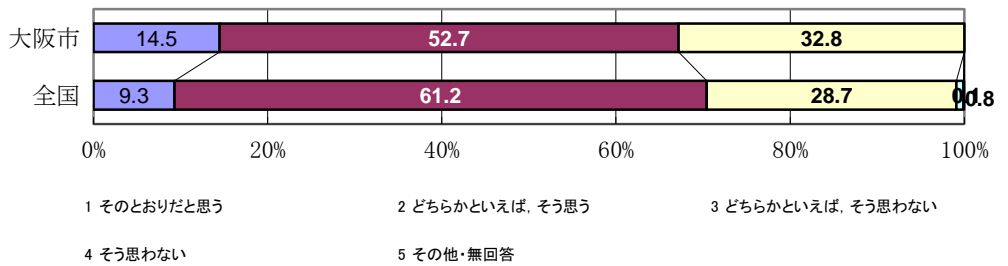
学校「どちらかといえば、そう思う」を選択



19

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

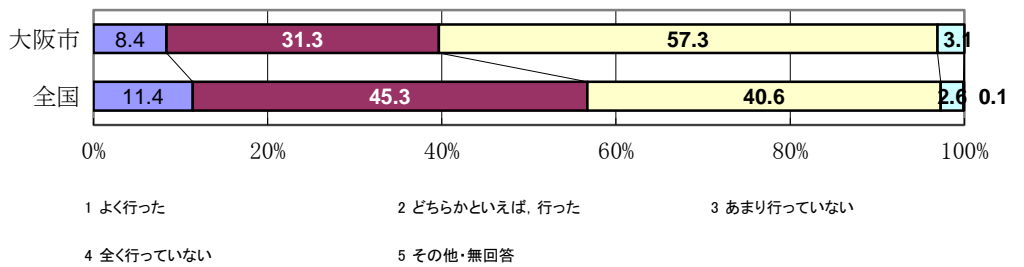
学校「そのとおりだと思う」を選択



56

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合

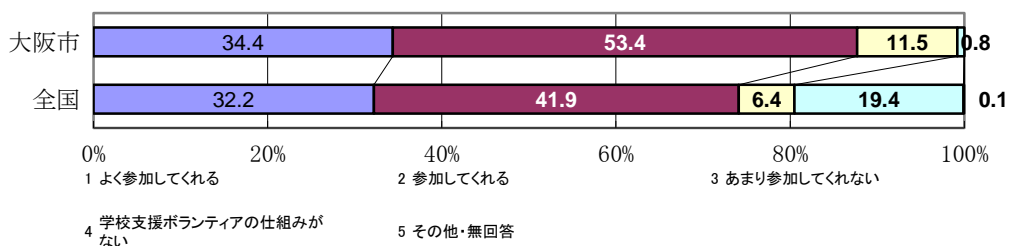
学校「よく行った」を選択



88

学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか

学校「よく参加してくれる」を選択



102

模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか

学校「どちらかといえば、している」を選択

